

## 編集後記

WHOのファクト・シート(No.284;2005)は、「小児やその母親の健康に対する環境要因」がテーマであり、その冒頭、世界では毎年300万人以上の5歳以下の子供が環境要因に関連した原因等によって死亡している事実が述べられている。死因としては、安全でない飲料水や不衛生な生活環境に起因する下痢によるものが最も多く、次にバイオマス燃料による室内空気汚染に関連した急性呼吸器感染症、マラリアとなっている。1997年に開催された先進8カ国の環境大臣会合(米国マイアミ)において、世界中の子供が環境中の有害物の脅威に直面していることが認識され、小児の環境保健に関する問題への優先的な取り組みの必要性が宣言された。また、2006年に開催された国際化学物質管理会議でも、「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ」が採択され、生命の安全を脅かすおそれのある化学物質の曝露から小児を保護する方針が示されている。我が国でも今年8月、環境省より「小児の環境保健に関する懇談会報告書」が作成され、有害物に対する小児の脆弱性など小児特有な課題を整理し、今後の対応策として小児の感受性に着目した環境中の化学物質の健康影響評価手法の開発や疫学調査の推進などが提言されている。少子化が急速に進行している我が国にとって、小児の環境保健とくに有害化学物質の健康影響に関する研究は優先課題であり、本学会の役割も今後益々大きくなると思われる。

(2006年11月中旬 記) 石 竹

## 謝 辞

「臨床環境医学」第15巻で査読をしていただいた先生方に感謝致します。

相 川 浩 幸 先生	東海大学	中 井 里 史 先生	横浜国立大学
石 竹 達 也 先生	久留米大学	中 村 陽 一 先生	横浜市立みなと赤十字病院
大 槻 剛 巳 先生	川崎医科大学	宮 田 幹 夫 先生	北里研究所
香 山 不二雄 先生	自治医科大学	森 千 里 先生	千葉大学
坂 部 貢 先生	北里大学	柳 沢 幸 雄 先生	東京大学
佐 藤 勉 先生	日本歯科大学	山 内 博 先生	北里大学
角 田 正 史 先生	北里大学	吉 田 貴 彦 先生	旭川医科大学

## 複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先:(中法)学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03) 3475-5618 FAX (03) 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.  
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
Phone 1-978-750-8400 FAX 1-978-646-8600

## Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)  
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan  
Phone 81-3-3475-5618 FAX 81-3-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.  
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA  
Phone 1-978-750-8400 FAX 1-978-646-8600